

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v1.1)

| 1-1 建物概要 |                         | 1-2 外観 |                 |
|----------|-------------------------|--------|-----------------|
| 建物名称     | エクセレント宝塚・エクセレント宝塚プレミア 新 | 階数     | 地上4F            |
| 建設地      | 兵庫県宝塚市倉南4丁目174番         | 構造     | S造              |
| 用途地域     | 商業地域、防火地域               | 平均居住人員 | 89 人            |
| 地域区分     | 6地域                     | 年間使用時間 | 8,760 時間/年(想定値) |
| 建物用途     | 病院                      | 評価の段階  | 実施設計段階評価        |
| 竣工年      | 2025年1月 予定              | 評価の実施日 | 2023年12月15日     |
| 敷地面積     | 1,793 m <sup>2</sup>    | 作成者    | 鍵山 豪克           |
| 建築面積     | 1,010 m <sup>2</sup>    | 確認日    |                 |
| 延床面積     | 3,373 m <sup>2</sup>    | 確認者    |                 |



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.5

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.8

**LR のスコア = 3.0**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.3

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.5

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

| 3 設計上の配慮事項  |                                     |                                |
|---|-------------------------------------|--------------------------------|
| <b>総合</b>   |                                     | <b>その他</b>                     |
| 利便性・居住性の良い住環境を提供し、入居者が快適に過ごすことが出来る設計とした。また、十分な緑化計画をしており、周辺地域にも利用者にも良好な景観を提供している。                  |                                     | 特になし。                          |
| <b>Q1 室内環境</b>  | <b>Q2 サービス性能</b>                    | <b>Q3 室外環境(敷地内)</b>            |
| ペアガラス・高性能ガラスウールを採用し、室内環境の向上に努めている。各個室には各部屋にエアコン設置を標準とした。  | 宿泊室に十分なスペースを持たせ、機能性や使いやすさの向上に努めている。 | 緑地計画等周辺地域に対しての良好な景観の維持に配慮した。   |
| <b>LR1 エネルギー</b>  | <b>LR2 資源・マテリアル</b>                 | <b>LR3 敷地外環境</b>               |
| BPI <sub>m</sub> =0.68、BEI <sub>m</sub> =0.81と基準値内に収まるよう努めている。また、照明はLED照明を採用し、一次エネルギー消費量削減に努めている。 | 特になし。                               | 十分な駐車場・駐車場のスペースを確保。広告物照明の計画なし。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される